

# よりよい教育をめざし、 考え 学びあう場に

Fukui Teachers' Union  
学校を知る、  
教育を知る。

## 第62次教育研究福井県集会 日時／11月10日(土) 会場／鯖江中学校

福井県教職員組合が、教職員の「人間力」「教師力」の向上を図るため、また、保護者・地域の参加を広く募り、対話を深め、信頼を得るため毎年開催している教育研究集会がこのほど開かれ、県内の教職員や保護者など約650人が参加しました。テーマ「響心(きょうしん)」のもと、心に響く指導や学習環境の作り方について学び合いました。



### 第5分科会 健康教育

## 震災を経験して、 伝えたいこと ～福島教育現場から～

〈講師〉 荒 洋子さん(二本松市・浪江中)  
井戸川 あけみさん(南相馬市・小高中)

東日本大震災を体験した2人の養護教諭が「あの時」と「いま」を語りました。収束宣言が出た現在も、避難所や仮校舎での慣れない生活や放射線の健康被害に怯えている状況。体と心に不調を感じたり、未来への希望を語れない子どもたちが大勢いる現実。彼らをどう見守っていったらよいかと保健室から試行錯誤する姿に、参加者らは共感し、当時の映像に涙を浮かべていました。

### 第10分科会 教科(理科)

## 平成の 杉田玄白になろう

〈講師〉 窪田 光宏さん(小浜二中 教頭)



知的感動と、実感に裏打ちされた確かな学力を身につける目的で、本物の豚の内臓を教材として提案。ヒトの内臓と重ねて観察したり、生命尊重や郷土の偉人に学ぶ取り組みなど、学習活動を発展させることも可能です。実際に内臓の解剖や観察をした理科の教員からは、内臓の入手方法や取り扱い方について多くの質問があり、関心の高さを示していました。

### 第12分科会 ネット社会の中の子どもたち

## 子どもをとりまく ネット社会の明と暗

〈講師〉 江守商事社員



インターネットの専門家を招き、子どもたちを取り巻くネット社会の実情とその対策について研修。実際に子どもたちが巻き込まれた事件の紹介があり、参加者の危機感も高まりました。子どもが大人以上にいろいろな情報を持つ今、情報機器は大人が責任を持って与えなければならない。そのための学校・家庭の果たす役割を、深く考える機会となりました。



### 第1分科会

#### 環境・平和教育

生態系の変化から考える環境教育



### 第2分科会

#### 人権・共生教育

一人ひとりが大切にされる社会



### 第3分科会

#### PTA・地域住民との連携

子どもたちに伝えたい「防災」



### 第4分科会

#### 教育条件整備と学校財政

ネット社会の怖さと対策



### 第6分科会

#### 食教育

箸作りを通して日本の食文化を伝えよう



### 第7分科会

#### 教育相談と心の問題

予防的教育相談とスクールカウンセラーとの連携



### 第8分科会

#### 特別支援教育

発達障害児の視覚認知と自立行動



### 第9分科会

#### 学力問題と子どもを生きかす評価

“楽しい”授業から“オモシロい”授業へ



### 第11分科会

#### 教科(総合・生活科)

動物のぬくもりを肌で感じて



### 第13分科会

#### 母と女性教職員の会

子どもたちの未来のために「地域」と「食教育」



子どもたちの未来を、もっとよくするために。福井県教職員組合は活動しています。

福井県教職員組合 〒910-8544 福井市大手2-22-28 福井県教育センター内 電話 0776-23-1887 ファクス 0776-23-2919 <http://www.ftu.or.jp/>